

2018(平成30)年度

音楽学部 実技課題一覧

- 公募制推薦入試・一般(A~C)入試
 - 専攻実技課題……………P. 1
 - 音楽関係科目(楽典・ソルフェージュ・副科ピアノ)……………P. 8
- 沙羅の木会特別推薦入試
 - 専攻実技課題……………P. 9
 - 音楽能力適性検査課題……………P.12
- 演奏コース奨学生推薦入試
 - 専攻実技課題……………P.13
 - 音楽関係科目(楽典・ソルフェージュ・副科ピアノ)……………P.16
- 一般編入学 専攻実技課題……………P.17
- 音楽専攻科 専攻実技課題……………P.21

●お問い合わせ先—————
 相愛大学入試課
 ☎(06)6612-5905

【公募制推薦入試・一般（A～C）入試】

●演奏コース 実技課題

専攻	課程・方式・楽器	試験種別	課題	専攻実技に関する注意事項
声	—	公募制推薦	1. 課題曲 下記の曲より任意の曲2曲を選択し、当日1曲指定。 <イタリア歌曲> ・ Già il sole dal Gange A. Scarlatti [変ロ長調、イ長調、変イ長調、ト長調、ヘ長調] ・ Sento nel core A. Scarlatti [ト短調、ヘ短調、ニ短調] ・ Caro laccio F. Gasparini [ヘ長調、変ホ長調、変ニ長調] ・ Lasciar d'amarti F. Gasparini [ト短調、ヘ短調、ニ短調] ・ Nina G. B. Pergolesi [ト短調、嬰ヘ短調、ホ短調、ニ短調] ・ Nel cor più non mi sento G. Paisiello [ト長調、ヘ長調、ホ長調、変ホ長調] ・ Amarilli, mia bella G. Caccini [イ短調、ト短調、ヘ短調] ・ Vergin tutto amor F. Durante [ニ短調、ハ短調、ロ短調] ・ Caro mio ben G. Giordani [ヘ長調、変ホ長調、変ニ長調、ハ長調] ・ Sogno F. P. Tosti [変ロ長調、変イ長調] <ドイツ歌曲> ・ Ich liebe dich L. v. Beethoven [ト長調、ヘ長調] ・ An die Musik F. Schubert [ニ長調、ハ長調、変ロ長調] ・ Die Lotosblume R. Schumann [ヘ長調、変ホ長調、変ニ長調] <日本歌曲> ・ この道(2節まで) 山田 耕筰 [ホ長調、ニ長調] ・ 浜辺の歌(2節) 成田 為三 [変イ長調、ヘ長調] ・ むこう むこう(2節) 中田 喜直 [ヘ長調] ・ 小さい秋みつけた(1節、3節) 中田 喜直 [ホ短調] ・ 北秋の 信時 潔 [ニ長調、ハ長調]	(1) 歌唱はすべて暗譜とする。 (2) オペラアリアは原語・原調とするが、特に慣例のあるものはそれによってもよい。 (3) 課題曲を〔 〕内に示した以外の調で演奏する場合は、必ず移調楽譜を出願時に提出すること。 (4) 自由曲の楽譜は必ず出願時に提出すること（台紙をつけておくこと）。 (5) 手書きの楽譜を提出する場合は、A4判の五線譜を使用すること（鉛筆書きは不可）。 (6) 伴奏者は、本学で用意する。
	[A方式]	一般(A～C)共通	自由曲 任意の1曲	
楽	[B方式]	一般(A～C)共通	1. 課題曲 下記の曲より任意の曲2曲を選択し、当日1曲指定。 <イタリア歌曲> ・ Già il sole dal Gange A. Scarlatti [変ロ長調、イ長調、変イ長調、ト長調、ヘ長調] ・ Sento nel core A. Scarlatti [ト短調、ヘ短調、ニ短調] ・ Caro laccio F. Gasparini [ヘ長調、変ホ長調、変ニ長調] ・ Lasciar d'amarti F. Gasparini [ト短調、ヘ短調、ニ短調] ・ Nina G. B. Pergolesi [ト短調、嬰ヘ短調、ホ短調、ニ短調] ・ Nel cor più non mi sento G. Paisiello [ト長調、ヘ長調、ホ長調、変ホ長調] ・ Amarilli, mia bella G. Caccini [イ短調、ト短調、ヘ短調] ・ Vergin tutto amor F. Durante [ニ短調、ハ短調、ロ短調] ・ Caro mio ben G. Giordani [ヘ長調、変ホ長調、変ニ長調、ハ長調] ・ Sogno F. P. Tosti [変ロ長調、変イ長調] <ドイツ歌曲> ・ Ich liebe dich L. v. Beethoven [ト長調、ヘ長調] ・ An die Musik F. Schubert [ニ長調、ハ長調、変ロ長調] ・ Die Lotosblume R. Schumann [ヘ長調、変ホ長調、変ニ長調] <日本歌曲> ・ この道(2節まで) 山田 耕筰 [ホ長調、ニ長調] ・ 浜辺の歌(2節) 成田 為三 [変イ長調、ヘ長調] ・ むこう むこう(2節) 中田 喜直 [ヘ長調] ・ 小さい秋みつけた(1節、3節) 中田 喜直 [ホ短調] ・ 北秋の 信時 潔 [ニ長調、ハ長調]	※ 出願時に【A方式】【B方式】のいずれかを明記すること。 (1) 歌唱はすべて暗譜とする。 (2) オペラアリアは原語・原調とするが、特に慣例のあるものはそれによってもよい。 (3) 課題曲を〔 〕内に示した以外の調で演奏する場合は、必ず移調楽譜を出願時に提出すること。 ※【B方式】のみ (4) 自由曲の楽譜は必ず出願時に提出すること（台紙をつけておくこと）。 (5) 手書きの楽譜を提出する場合は、A4判の五線譜を使用すること（鉛筆書きは不可）。 (6) 伴奏者は、本学で用意する。
			2. 自由曲 上記の曲を除く任意の1曲	

●演奏コース 実技課題





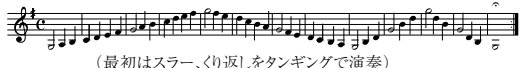
専攻	課程・方式・楽器	試験種別	課 題	専攻実技に関する注意事項
ピ ア ノ	ピアノ演奏課程 [第2志望にピアノ指導者課程を希望することができる。]	公募制推薦	1. 課題曲 下記より任意の1曲、第1楽章。 ・ W. A. Mozart : Sonate (ただし、K.545、K. Anh.135 (K.547a) を除く) ・ L. v. Beethoven : Sonate (ただし、Op.27-1、Op.27-2、Op.49-1、Op.49-2、Op.101、Op.106、Op.109、Op.110、Op.111を除く) 2. 自由曲 (上記の曲を除く任意の1曲 約10分以内)	(1) ピアノ演奏課程、ピアノ・アドヴァンス課程、ピアノ指導者課程のいずれかを選択し、出願時に明記すること。 (2) 第2志望を希望する場合、出願時に必ず明記すること。 (3) 左記の1.と2.を演奏のこと。 (4) すべて暗譜とする。繰り返しなし。
	ピアノ・アドヴァンス課程 [第2志望にピアノ演奏課程を希望することができる。]		1. 課題曲 次の(a)(b)を演奏のこと。 (a) F.Chopin:練習曲Op.10、Op.25より任意の1曲。 (b) 下記より任意の1曲、第1楽章。 ・ W. A. Mozart : Sonate (ただし、K.545、K. Anh. 135 (K.547a) を除く) ・ L. v. Beethoven : Sonate (ただし、Op.27-1、Op.27-2、Op.49-1、Op.49-2、Op.101、Op.106、Op.109、Op.110、Op.111を除く) 2. 自由曲 (上記の曲を除く任意の1曲 約10分以内)	
	ピアノ指導者課程		1. 課題曲 下記より任意の1曲、第1楽章。 ・ W. A. Mozart : Sonate ・ L. v. Beethoven : Sonate 2. 自由曲 (上記の曲を除く任意の1曲 約10分以内)	
	ピアノ演奏課程 [第2志望にピアノ指導者課程を希望することができる。]	一般 (A~C) 共通	1. 課題曲 下記より任意の1曲を選択。 ・ J. S. Bach : Das Wohltemperierte Klavier (Praeludium und Fuga) Teil I、II ・ M. Moszkowski : 練習曲 Op.72 ・ F. Chopin : 練習曲 Op.10、Op.25 2. 自由曲 (課題曲以外の任意の1曲 約10分以内)	
	ピアノ・アドヴァンス課程 [第2志望にピアノ演奏課程を希望することができる。]		1. 課題曲 次の(a)(b)を演奏のこと。 (a) 下記より任意の1曲を選択。 ・ J. S. Bach : Das Wohltemperierte Klavier (Praeludium und Fuga) Teil I、II ・ F. Chopin : 練習曲 Op.10、Op.25 (b) L. v. Beethoven : Sonate より任意の1曲、第1楽章または終楽章 2. 自由曲 (課題曲以外の任意の1曲 約10分以内)	
	ピアノ指導者課程		1. 課題曲 下記より任意の1曲を選択。 ・ J. S. Bach : Das Wohltemperierte Klavier Teil I、IIよりFugaのみ、またはSinfonia ・ M. Moszkowski : 練習曲 Op.72 ・ F. Chopin : 練習曲 Op.10、Op.25 2. 自由曲 (課題曲以外の任意の1曲 約10分以内)	
創 作 演 奏	電子オルガン課程	公募制推薦	1. 課題曲 下記より1曲を選択(既出版、自編、他編曲を問わない)。 ・ 任意のクラシック楽曲 ・ A. I. Khachaturian「仮面舞踏会」よりワルツ ・ G. Gershwin「アイガットリズム」 ・ 柏木玲子「プレリュード」 2. 自作曲演奏又は自編曲演奏(7分以内。受験の際、楽譜を提出する。コピー可。) 3. 即興演奏 A モティーフによる即興演奏。スタイルは自由 B 16小節程度の一段譜に伴奏を付けて演奏する。	(1) 課題曲は演奏内容で審査する。楽譜持参のこと。 (2) 即興演奏のために、5分予見時間あり。試弾はなし。 (3) 使用電子オルガン ELS-01C ELS-02C ELS-01X ELS-02X AT-80S (4) 即興演奏 Bは世界の民謡やよく知られているスタンダード曲。
	ピアノ課程		1. 課題曲 下記より1曲を選択(既出版、自編、他編曲を問わない)。 ・ 任意のクラシック楽曲 ・ J. S. Bach 平均律クラヴィーア曲集I巻(プレリュードとフーガ)又はシンフォニアより任意の1曲 ・ G. Gershwin「アイガットリズム」、又は「3つのプレリュード」より任意の1曲 2. 自作曲演奏又は自編曲演奏(7分以内。受験の際、楽譜を提出する。コピー可。) 3. 即興演奏 A モティーフによる即興演奏。スタイルは自由 B 16小節程度の一段譜に伴奏を付けて演奏する。	

●演奏コース 実技課題

専攻	課程・方式・楽器	試験種別	課 題	専攻実技に関する注意事項
創作 演奏	電子オルガン課程	一般 (A~C) 共通	1. 課 題 曲 任意のクラシック楽曲 2. 自由曲演奏 7分以内。受験の際、楽譜を提出する。 コピー可。 3. 即 興 演 奏 A モティーフによる即興演奏。 スタイルは自由 B 8~16小節程度の簡単な曲に伴奏を付けて演奏する。	(1) 課題曲は演奏内容で審査する。楽譜持参のこと。 (2) 即興演奏のために、5分予見時間あり。試弾はなし。 (3) 使用電子オルガン ELS-01C ELS-02C ELS-01X ELS-02X AT-80S (4) 即興演奏 Bは世界の民謡やよく知られているスタンダード曲。 (5) 自由曲は、自作、他作を問わない。又既出版、非出版も問わない。
	ピアノ課程		1. 課 題 曲 任意のクラシック楽曲 2. 自由曲演奏 7分以内。受験の際、楽譜を提出する。 コピー可。 3. 即 興 演 奏 A モティーフによる即興演奏。 スタイルは自由 B 8~16小節程度の簡単な曲に伴奏を付けて演奏する。	(1) 課題曲は演奏内容で審査する。楽譜持参のこと。 (2) 即興演奏のために、5分予見時間あり。試弾はなし。 (3) 即興演奏 Bは世界の民謡やよく知られているスタンダード曲。 (4) 自由曲は、自作、他作を問わない。又既出版、非出版も問わない。
オルガン	—	公募制推薦 一般 (A~C) 共通	1. オルガン J. S. Bachのオルガン作品より1曲 2. 試 奏 簡単な曲 (オルガンまたはピアノ)。 上記1は、オルガンのかわりにピアノで受験することもできる。 その課題はJ. S. Bach:Das Wohltemperierte Klavier (Praeludium und Fuga)Teil I、IIより任意の1曲とする。	(1) 楽譜を見てもよい。 (2) オルガンでの受験者には、試験前日にレジストのための時間をあたえる。
木管 楽器	ピッコロ	公募制推薦 一般 (A~C) 共通	1. E. Köhler : 12 Medium Difficult Exercises 作品33 第II巻より、No.7 (122小節目の最後のcis音と131小節目の最後のcis音は1オクターブ上で吹く) 2. W. A. Mozart : 協奏曲 第2番 二長調 KV314 第2楽章 (カデンツァを除く) いずれも版は問わない。	楽譜を見てもよい。伴奏なし。
	フルート	公募制推薦 一般 (A~C) 共通	次の曲から1曲を選択 (1) W. A. Mozart : 協奏曲 第1番ト長調 KV313 第1楽章 (カデンツァを除く) (2) W. A. Mozart : 協奏曲 第2番 二長調 KV314 第1楽章 (カデンツァを除く) (3) C. Stamitz : 協奏曲ト長調 Op.29 第1楽章 (カデンツァを除く) いずれも版は問わない。	楽譜を見てもよい。伴奏なし。

●演奏コース 実技課題

公募制推薦入試・一般(A~C)入試

専攻	課程・方式・楽器	試験種別	課題	専攻実技に関する注意事項
木 管 楽 器	オーボエ	公募制推薦 一般 (A~C) 共通	1. 音階：長・短全調（短調は和声的短音階のみ） 譜例AまたはBのいずれかに従うこと。 テンポ ♩ = 50以上 調は当日指定。 <譜例> A  B 	楽譜を見てもよい。伴奏なし。
	クラリネット	公募制推薦 一般 (A~C) 共通	1. R. Eichler 著 “Scales for Clarinet” (国立音楽大学発行) ・調号3つまでの長、短調から当日指定。 ・1番（スケール）2番（アルペジオ） ・スラーとスタッカート ・テンポ ♩ = 60程度 2. C. M. von Weber: Concertino Op.26 più lentoの前まで。	楽譜を見てもよい。伴奏なし。
	バス クラリネット	公募制推薦 一般 (A~C) 共通	1. J. B. Albert : 24 Varied Scales and Exercises for Clarinet ・1段目の冒頭3小節（スケール）、下から4段目（アルペジオ） ・両方ともリピート時はスタッカートで演奏すること。 ・♯、♭、3つまでの長、短調より当日指定。 2. C. Rose : 32 EtudesのNo. 1, 3, 9から当日指定。	楽譜を見てもよい。伴奏なし。
	サクソフォン	公募制推薦 一般 (A~C) 共通	1. 音階：全調の中より任意の長調から1つ、任意の短調から1つを選んで演奏する（曲目票に記入の必要なし）。 テンポやアーティキュレーション、音域、音型などは自由。 2. Ferling/Marcel Mule、48Etudesの中から奇数番号より任意の1曲、及び偶数番号より任意の1曲。	ソプラノ、アルト、テナー、バリトンなどいずれのサクソフォンでも受験可。 楽譜を見てもよい。伴奏なし。
	ファゴット	公募制推薦 一般 (A~C) 共通	1. 音階：調号3つまでの長・短調（和声的）。譜例（イ）に従い2オクターブ。ただしB, C-Dur、h, c-mollは譜例（ロ）に従い3オクターブ。調は当日指定。 ・テンポ ♩ = 60~80 譜例（イ）  譜例（ロ）  2. J. Weissenborn : Studies for Bassoon Op.8 vol II (何版にても可) No. 2, 4, 6, 10, 13, 15の中より任意の2曲。	楽譜を見てもよい。伴奏なし。
金 管 楽 器	ホルン	公募制推薦 一般 (A~C) 共通	1. 音階：実音B, C, D-dur(長調)及びそれらの同主調moll(短調)の中より当日指定する。※自然、和声、旋律的短音階の中より当日指定する。2オクターブの音階と分散和音をスラー、テヌートタンギングで演奏する。テンポ ♩ = 60~80 <譜例 C-durの場合>  (最初はスラー、くり返しをタンギングで演奏) 2. 任意の独奏曲1曲（エチュードは不可）。	楽譜を見てもよい。伴奏なし。

●演奏コース 実技課題

専攻	課程・方式・楽器	試験種別	課題	専攻実技に関する注意事項
金管楽器	トランペット・トロンボーン・ユーフォニアム(バリトン)	公募制推薦一般(A~C)共通	1. 音階:実音As, B, C, Es, F, G-dur(長調)及びそれらの同主調moll(短調)の中より当日指定する。※自然、和声、旋律的短音階より当日指定する。1オクターブの音階と分散和音をスラー、テヌートタンギングで演奏する。テンポ ♩ = 60~80 <譜例>  (最初はスラー、くり返しをタンギングで演奏)	(1) 楽譜を見てもよい。 (2) 伴奏なし。 (3) トロンボーンはバストロンボーンで受験することも可(その際のスケールは1オクターブ下でもよい)。
	チューバ	公募制推薦一般(A~C)共通	1. 音階:実音As, B, C, Es, F, G-dur(長調)及びそれらの同主調moll(短調)の中より当日指定する。※自然、和声、旋律的短音階より当日指定する。1オクターブの音階と分散和音をスラー、タンギングで演奏する。テンポ ♩ = 60~80 <譜例>  (最初はスラー、くり返しをタンギングで演奏)	楽譜を見てもよい。伴奏なし。
弦楽器	ヴァイオリン	公募制推薦一般(A~C)共通	1. スケール3オクターブ 任意の調(アルペジオを含む。版は問わない)。 2. R. Kreutzer : 42 Studies P. Rode : 24 Caprices J. Dont : 24 Caprices Op.35 N. Paganini : 24 Caprices } のいずれか 1曲選択 3. W. A. Mozart, F. B. Mendelssohn, M. Bruch, H. Wieniawski, H. Vieuxtemps 又はその他同程度の任意の協奏曲より第1楽章、又は終楽章。あるいは同程度の任意の1曲。	(1) 演奏はすべて暗譜とする。伴奏なし。 (2) 作曲者以外が書いたカデンツァはなし。ただし作曲者自身のカデンツァは演奏する。
	ヴィオラ	公募制推薦一般(A~C)共通	1. スケール3オクターブ 任意の調(アルペジオはなし)。 2. 任意のエチュード1曲。 3. 任意の1曲	(1) 演奏はすべて暗譜とする。伴奏なし。 (2) 繰り返しはなし。
	チェロ	公募制推薦一般(A~C)共通	1. スケール3オクターブ 任意の調(アルペジオはなし)。 2. 任意のエチュード1曲。 3. 任意の1曲	(1) 演奏はすべて暗譜とする。伴奏なし。 (2) 繰り返しはなし。
	コントラバス	公募制推薦一般(A~C)共通	1. スケール2オクターブ G, C-Dur(アルペジオはなし) 2. 任意の1曲	(1) 楽器は本学で用意する。(持込みも可能) (2) 演奏はすべて暗譜とする。伴奏なし。 (3) 繰り返しはなし。
	ハープ	公募制推薦一般(A~C)共通	1. スケール2オクターブ Es-Dur、和音カデンツァ Es-Dur(モルナルハープ教則本2巻より) 2. 任意の1曲	(1) 楽器は本学で用意する。 (2) 演奏はすべて暗譜とする。伴奏なし。 (3) 繰り返しはなし。
	ギター	公募制推薦一般(A~C)共通	1. F. Sor : Menuet A-Dur Op.11 No.6 2. 19世紀以降の作品の中から任意の1曲	(1) 演奏はすべて暗譜とする。伴奏なし。 (2) 足台は本学で用意する(持込みも可能)。

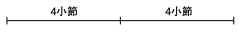
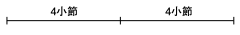
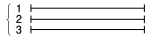
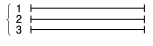
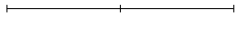
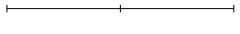
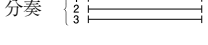
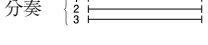
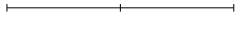
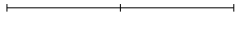
●演奏コース 実技課題

専攻	課程・方式・楽器	試験種別	課 題	専攻実技に関する注意事項
打 楽 器	小太鼓	公募制推薦 一般 (A～C) 共通	<ol style="list-style-type: none"> 基本奏法 (小太鼓で響き線ははずして演奏) 1つ打ち・2つ打ち・5つ打ち (演奏方法は、ゆっくりから次第に速く、そして次第にゆっくり終わること) 音階 (マリンバで演奏) #およびbが4つまでの長・短調 (短調は、和声的短音階および旋律的短音階)、 2オクターブ、テンポは ♩ = 90～120 (音型は自由、調性は当日指定) 自由曲 10分以内の任意の曲 (無伴奏の曲とする)。 	<ol style="list-style-type: none"> マリンバは本学で用意する。Y.M.6000かコオロギUM3000CFのいずれかを選択し、出願時に明記すること。 小太鼓は本学で用意する (持込みも可能)。 自由曲は楽譜を見てもよい。 集合時間後、15分間の練習有。
	マリンバ	公募制推薦 一般 (A～C) 共通	<ol style="list-style-type: none"> 基本奏法 (小太鼓で響き線ははずして演奏) 1つ打ち・2つ打ち (演奏方法は、ゆっくりから次第に速く、そして次第にゆっくり終わること) 音階 長・短全調 (短調は、和声的短音階および旋律的短音階)、2オクターブ、テンポは ♩ = 90～120 (音型は自由、調性は当日指定) 自由曲 10分以内の任意の曲 (無伴奏の曲とする)。 	<ol style="list-style-type: none"> マリンバおよび小太鼓は本学で用意する。マリンバはY.M.6000かコオロギUM3000CFのいずれかを選択し、出願時に明記すること。 自由曲は楽譜を見てもよい。 集合時間後、15分間の練習有。
古 楽 器	リコーダー	公募制推薦 一般 (A～C) 共通	17～18世紀の無伴奏曲より任意の曲 (3分以上7分以内)。	楽譜を見てもよい。伴奏なし。
	フラウト・ トラベルソ	公募制推薦	17～18世紀の無伴奏曲より任意の曲 (3分以上7分以内)。	楽譜を見てもよい。伴奏なし。
		一般 (A～C) 共通	<ol style="list-style-type: none"> J. Hotteterre : Echo G. P. Telemann : 12 Fantasien より任意の1曲。 	
	バロック・オーボエ	公募制推薦 一般 (A～C) 共通	任意の1曲	楽譜を見てもよい。伴奏なし。
	リュート (ルネッサンス)	公募制推薦 一般 (A～C) 共通	<ol style="list-style-type: none"> F. d. Milano : Ricercare No.10 J. Dowland : Fantasie (Fancy) より任意の1曲。 	<ol style="list-style-type: none"> ルネッサンスリュートまたはバロックリュートで演奏。
	リュート (バロック)	公募制推薦 一般 (A～C) 共通	S. L. Weiss : 任意の組曲よりプレリュードと2つ (対比のある) の舞曲。	<ol style="list-style-type: none"> 楽譜を見てもよい。伴奏なし。
	ヴィオラ・ダ・ ガンバ	公募制推薦 一般 (A～C) 共通	<ol style="list-style-type: none"> D. Ortiz : Recercada より任意の1曲。 バロックの組曲の中より任意の1曲。 	楽譜を見てもよい。伴奏なし。
	バロック ヴァイオリン	公募制推薦 一般 (A～C) 共通	17～18世紀の任意の曲 (3分以上7分以内)。	<ol style="list-style-type: none"> 楽譜を見てもよい。伴奏なし。 モダンヴァイオリンで受験も可。
	チェンバロ	公募制推薦 一般 (A～C) 共通	<ol style="list-style-type: none"> F. Couperin : L'Art de toucher le clavecin. Prélude No.2 J. S. Bach : Das Wohltemperierte Klavier (Teil II) No.15 Präludium und Fuge G-Dur (BWV884) D. Scarlatti : Sonate (K.227) h-moll 	楽譜を見てもよい。
バロック唱法	公募制推薦 一般 (A～C) 共通	任意の曲 (3分以上7分以内)	楽譜を見てもよい。伴奏なし。	

●音楽文化創造コース 実技課題

専攻	課程・方式・楽器	試験種別	課題	専攻実技に関する注意事項
作曲	—	公募制推薦一般(A~C)共通	<p>1. 下記の課題A. B. C. D. から1つを選択すること。</p> <p>A. 作品提出：自作によるピアノ独奏曲1曲の譜面を提出すること(コピー楽譜可)。形式等は自由とする。</p> <p>B. 音源提出：自作曲の音源をオーディオ再生装置で再生可能なCDを提出すること(曲のジャンル、編成等は自由とする)。</p> <p>C. 和声法：ソプラノ課題、バス課題各1問の実施。</p> <p>D. 与えられたモチーフ(動機)による演奏：与えられたモチーフによる20小節~30小節程度のピアノ曲を試作して演奏する。</p> <p>2. 口頭試問 課題1. に関する試問。</p>	<p>(1) 出願時に課題A. B. C. D. を受験方式欄に明記すること。</p> <p>(2) 課題1. よりA. またはB. を選択する場合は出願時に課題を提出すること。</p> <p>(3) 課題1. よりC. またはD. を選択する場合の試験時間は<3時間>とする。</p>
音楽学	—	公募制推薦一般(A~C)共通	<p>1. 音楽Iを含む筆記試験</p> <p>2. 面接 志望動機、愛聴する音楽などについて。</p>	<p>詳細は2018(平成30)年度入学試験要項を参照。</p>
音楽療法	—	公募制推薦一般(A~C)共通	<p>1. ピアノ：W. A. Mozart, L. v. BeethovenのSonateより任意のアレグロ楽章。</p> <p>2. 歌唱：(a)下記の曲から任意の曲1曲を選択。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・この道(2節まで) 山田耕筰 [ホ長調、ニ長調] ・浜辺の歌(2節まで) 成田為三 [変イ長調、ヘ長調] ・小さい秋みつけた(1節、3節) 中田喜直 [ホ短調] ・夏の思い出(2節まで) 中田喜直 [ニ長調] <p>(b)下記の2曲から当日1曲指定。</p> <ul style="list-style-type: none"> コンコーネ50番(中声用) ・6番 ・16番 <p>3. 音楽Iを含む筆記試験</p>	<p>(1) 暗譜によるピアノ演奏、繰り返しは省略(5分以内)。</p> <p>(2) 歌唱(a)(b)とも伴奏者は本学で用意する。</p> <p>(3) 歌唱(a)：暗譜による歌唱。出願時に選択曲の伴奏譜を台紙に貼付のうえ提出すること。手書きの楽譜を提出する場合は、A4判の五線譜を使用すること(鉛筆書きは不可)。</p> <p>(4) 歌唱(b)：固定ド唱法・移動ド唱法どちらでも可。楽譜を見てもよい。楽譜は本学で用意する。</p> <p>(5) 詳細は2018(平成30)年度入学試験要項を参照。</p>
アートプロデュース	—	公募制推薦一般(A~C)共通	<p>1. 音楽Iを含む筆記試験</p> <p>2. 面接 志望動機、これまでの音楽との関わりなどについて。</p>	<p>詳細は2018(平成30)年度入学試験要項を参照。</p>

●音楽関係科目課題(出題範囲)〔公募制推薦・一般(A~C)共通〕

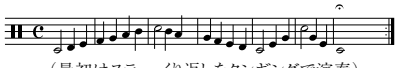
科目名	課題(出題範囲)	注意事項
楽典	出題の範囲を楽語・音程・音階・和音・調関係に限定する。	実施時間50分
ソルフェージュ	<p>旋律聴音 単旋律 2題</p> <hr/> <p>和声聴音 A. ピアノ・創作演奏・オルガン・作曲専攻志望 四声体(密集形) 1題(8小節程度)</p> <p>B. 声楽・管弦打古楽器・音楽学・音楽療法 専攻志望 三和音 1題(4小節程度)</p> <hr/> <p>新曲視唱 1題</p>	<p>〈実施方法〉 はじめにカデンツを弾く。</p> <p>通奏 1回。  通奏 </p> <p>分奏 4小節ずつ3回。  分奏 </p> <p>通奏 1回。  通奏 </p> <p>分奏 4小節ずつ3回。  分奏 </p> <p>最後に通奏1回。  通奏 </p> <p>30秒間隔で演奏し、1題目、2題目の曲間は1分、次の課題まで1分とする。</p> <hr/> <p>開始和音を提示する。15秒間隔、Aは5回通奏、Bは4回通奏。2分後に提出。</p> <hr/> <p>〈実施方法〉 別室において予見。試験場で主和音を聴いてから階名で歌う。開始音は与えない(固定ド唱法・移動ド唱法どちらでも可)。</p>
副科ピアノ	<p>課題曲 下記より任意の1曲を選択</p> <ul style="list-style-type: none"> ・J. S. バッハ: インヴェンション、シンフォニア ・ソナチネまたはソナタより第1楽章、または終楽章 	楽譜を見てもよい。繰り返しなし。

【沙羅の木会特別推薦入試】

●演奏コース 実技課題

専攻	課程・方式・楽器	課 題	専攻実技に関する注意事項
声 楽	—	自由曲 1 曲	(1) 歌唱はすべて暗譜とする。 (2) オペラアリアは原語・原調とするが、特に慣例のあるものはそれによってもよい。 (3) 楽譜は必ず出願時に提出すること（台紙をつけておくこと）。 (4) 手書きの楽譜を提出する場合は、A 4 判の五線譜を使用すること（鉛筆書きは不可）。 (5) 伴奏者は、本学で用意する。
ピ ア ノ	ピアノ演奏課程 [第 2 志望にピアノ指導者課程を希望することができる。]	下記より任意の 1 曲、第 1 楽章を演奏のこと。 ・ W. A. Mozart: Sonate (ただし、K.545、K.Anh.135 (K.547a) を除く) ・ L. v. Beethoven: Sonate (ただし、Op.27-1、Op.27-2、Op.49-1、Op.49-2、Op.101、Op.106、Op.109、Op.110、Op.111 を除く)	(1) ピアノ演奏課程、ピアノ・アドヴァンス課程、ピアノ指導者課程のいずれかを選択し、出願時に明記すること。 (2) 第 2 志望を希望する場合、出願時に必ず明記すること。 (3) すべて暗譜、繰り返しなし。
	ピアノ・アドヴァンス課程 [第 2 志望にピアノ演奏課程を希望することができる。]	下記の (a) (b) を演奏のこと。 (a) F. Chopin: 練習曲 Op.10、Op.25 より任意の 1 曲。 (b) 下記より任意の 1 曲、第 1 楽章を演奏のこと。 ・ W. A. Mozart: Sonate (ただし、K.545、K.Anh.135 (K.547a) を除く) ・ L. v. Beethoven: Sonate (ただし、Op.27-1、Op.27-2、Op.49-1、Op.49-2、Op.101、Op.106、Op.109、Op.110、Op.111 を除く)	
	ピアノ指導者課程	下記より任意の 1 曲、第 1 楽章を演奏のこと。 ・ W. A. Mozart: Sonate ・ L. v. Beethoven: Sonate	
創 作 演 奏	電子オルガン課程 ピアノ課程 共通	1. 自由曲演奏 7分以内。受験の際楽譜を提出する。コピー可。自身の編曲、作曲が好ましい。 2. 即興演奏 A モティーフによる即興演奏。スタイルは自由。 B 8～16小節程度の簡単な曲に伴奏を付けて演奏する。	(1) 即興演奏のために、5分予見時間あり。試弾はなし。 (2) 使用電子オルガン ELS-01C ELS-02C ELS-01X ELS-02X AT-80S (3) 即興演奏 B は世界の民謡やよく知られているスタンダード曲 (4) 自由曲は、自作、他作を問わない。また既出版、非出版も問わない。
オル ガ ン	—	J. S. Bach のオルガン作品より 1 曲 ※オルガンのかわりにピアノで受験することもできる。 その課題は J. S. Bach: Das Wohltemperierte Klavier (Praeludium und Fuga) Teil I、II より任意の 1 曲とする。	(1) 楽譜を見てもよい。 (2) オルガンでの受験者には、試験前日にレジストのための時間をあたえる。
木 管 楽 器	ピッコロ	次の 2 曲を演奏。 1. E. Köhler: 12 Medium Difficult Exercises 作品33 第 1 巻より、No.9 2. W. A. Mozart: 協奏曲 第 2 番 二長調 KV314 第 2 楽章 (カデンツァを除く) いずれも版は問わない。	楽譜を見てもよい。伴奏なし。
	フルート	次の曲の中から 1 曲を選択して演奏 1. W. A. Mozart: 協奏曲 第 1 番 ト長調 KV313 第 1 楽章 (カデンツァを除く) 2. W. A. Mozart: 協奏曲 第 2 番 二長調 KV314 第 1 楽章 (カデンツァを除く) 3. C. Stamitz: 協奏曲 ト長調 Op.29 第 1 楽章 (カデンツァを除く) いずれも版は問わない。	楽譜を見てもよい。伴奏なし。

●演奏コース 実技課題

専攻	課程・方式・楽器	課題	専攻実技に関する注意事項
木管楽器	オーボエ	1. J. H. Luft : 24 Etudes より No.3, 15の中から当日指定の曲。又は W. Ferling : 48 Etudes Op.31より No.1, 5, 9, 10, 16, 18の中から任意の2曲を選び、その中から当日指定。 2. G. F. Händel : オーボエソナタ 変ロ長調 HWV357 (何版でもよい) より第1、3楽章。 又は、J. Haydn : オーボエ協奏曲 ハ長調 (何版でもよい) より第1楽章 (カデンツァなし)。	楽譜を見てもよい。伴奏なし。
	クラリネット	C. M. von Weber : Concertino Op.26 più lento の前まで。	楽譜を見てもよい。伴奏なし。
	バスクラリネット	C. Rose : 32 Etudes のNo.1, 3, 9 から当日指定。	楽譜を見てもよい。伴奏なし。
	サクソフォン	1. 音階：全調の中より任意の長調から1つ、任意の短調から1つを選んで演奏する(曲目票に記入の必要なし)。テンポやアーティキュレーション、音域、音型などは自由。 2. 練習曲：下記の課題A、課題Bのいずれかを選択する。 課題A : Guy Lacour, 50 etudes fasciles et progressives (Billaudot 出版) 第2巻より任意の2曲を選んで演奏する。 課題B : Ferling/Marcel Mule, 48 Etudes のなかから奇数番号より任意の1曲、偶数番号より任意の1曲。	ソプラノ、アルト、テナー、バリトンなどいずれのサクソフォンでも受験可。楽譜を見てもよい。伴奏なし。
金管楽器	ファゴット	J. Weissenborn : Studies for Bassoon Op.8 vol II (版は指定しない) No.2, 4, 6, 10, 13, 15の中より任意の2曲。	楽譜を見てもよい。伴奏なし。
	ホルン・トランペット・トロンボーン・ユーフォニアム・チューバ	1. 音階：実音As, B, C, Es, F, G-dur(長調)及びそれらの同主調moll(短調)の中より当日指定する。※自然、和声、旋律的短音階より当日指定する。 1オクターブの音階と分散和音をスラー、テヌートタンギングで演奏する。テンポ ♩ = 60~80 <譜例>  (最初はスラー、くり返しをタンギングで演奏) 2. 任意の1曲	(1) 楽譜を見てもよい。 (2) 伴奏なし。 (3) トロンボーンはバストロンボーンで受験することも可(その際の音階は1オクターブ下でもよい)。
弦楽器	ヴァイオリン	1. 任意の調 3オクターブのスケールとアルペジオ(同一の調)。 2. W.A.Mozart : 任意の協奏曲より第1楽章 (カデンツァなし)。	演奏はすべて暗譜とする。伴奏なし。
	ヴィオラ	1. 任意の調 3オクターブのスケールとアルペジオ(同一の調)。 2. 任意の1曲	(1) 演奏はすべて暗譜とする。伴奏なし。 (2) 繰り返しはなし。
	チェロ	1. 任意の調 3オクターブのスケールとアルペジオ(同一の調)。 2. 任意の1曲	(1) 演奏はすべて暗譜とする。伴奏なし。 (2) 繰り返しはなし。
	コントラバス	任意の1曲	(1) 楽器は本学で用意する。 (2) 演奏はすべて暗譜とする。伴奏なし。 (3) 繰り返しはなし。
	ハープ	任意の1曲	(1) 楽器は本学で用意する。 (2) 演奏はすべて暗譜とする。伴奏なし。 (3) 繰り返しはなし。
	ギター	任意の1曲	(1) 演奏はすべて暗譜とする。伴奏なし。 (2) 足台は本学で用意する(持込みも可)。

●演奏コース 実技課題

専攻	課程・方式・楽器	課 題	専攻実技に関する注意事項
打 楽 器	小太鼓	1. 基本奏法（小太鼓で響き線はずして演奏） 2つ打ち（ゆっくりから次第に速く、そして次第にゆっくり終わること） 2. 音階（マリンバで演奏）♯および♭が4つまでの長・短調（短調は、和声的短音階および旋律的短音階）、2オクターブ、テンポは ♩ = 90～120（音型は自由、調性は当日指定） 3. 自由曲 10分以内の任意の曲（無伴奏の曲とする）。	(1) マリンバは本学で用意する。Y.M.6000か、コオロギUM3000CFのいずれかを選択し、出願時に明記すること。 (2) 小太鼓は本学で用意する（持込みも可能）。 (3) 自由曲は楽譜を見てもよい。 (4) 集合時間後、15分間の練習有。
	マリンバ	1. 基本奏法（小太鼓で響き線はずして演奏） 2つ打ち（ゆっくりから次第に速く、そして次第にゆっくり終わること） 2. 音階 長・短全調（短調は、和声的短音階および旋律的短音階）、2オクターブ、テンポは ♩ = 90～120（音型は自由、調性は当日指定） 3. 自由曲 10分以内の任意の曲（無伴奏の曲とする）。	(1) マリンバは本学で用意する。Y.M.6000か、コオロギUM3000CFのいずれかを選択し、出願時に明記すること。 (2) 自由曲は楽譜を見てもよい。 (3) 集合時間後、15分間の練習有。
古 楽 器	リコーダー、 フラウト・トラベルソ	17～18世紀の無伴奏曲より任意の曲（3分以上7分以内）。	楽譜を見てもよい。伴奏なし。
	バロック・オーボエ	任意の1曲	楽譜を見てもよい。伴奏なし。
	リュート (ルネッサンス)	1. F. d. Milano : Ricercare No.10 2. J. Dowland : Fantasie (Fancy) より任意の1曲。	(1) ルネッサンスリュートまたはバロックリュートで演奏。
	リュート (バロック)	S. L. Weiss : 任意の組曲よりプレリュードと2つ(対比のある)の舞曲。	(2) 楽譜を見てもよい。伴奏なし。
	ヴィオラ・ダ・ ガンバ	1. D. Ortiz : Recercada より任意の1曲。 2. バロックの組曲の中より任意の1曲。	楽譜を見てもよい。伴奏なし。
	バロック ヴァイオリン	17～18世紀の無伴奏曲より任意の曲（3分以上7分以内）。	(1) 楽譜を見てもよい。伴奏なし。 (2) モダンヴァイオリンで受験も可。
	チェンバロ	1. F. Couperin : L'Art de toucher le clavecin. Prélude No.2 2. J. S. Bach : Das Wohltemperierte Klavier Teil II Nr.15 Präludium und Fuge G-Dur BWV884 3. D. Scarlatti : Sonate (K.227) h-moll	楽譜を見てもよい。
バロック唱法	任意の1曲	楽譜を見てもよい。伴奏なし。	

●音楽文化創造コース 実技課題

専攻	課程・方式・楽器	課 題	専攻実技に関する注意事項
作曲	—	1. 下記の課題A. B. から1つを選択すること。 A. 作品提出：自作によるピアノ独奏曲1曲の譜面を提出すること(コピー楽譜可)。形式等は自由とする。 B. 音源提出：自作曲の音源をオーディオ再生装置で再生可能なCDを提出すること(曲のジャンル、編成等は自由とする)。 2. 口頭試問 提出作品に関する試問。	(1) 出願時に課題A. B.を受験方式欄に明記すること。 (2) 課題1. は出願時に課題を提出すること。
音楽学	—	面接 志望動機、愛聴する音楽などについて。	
音楽療法	—	1. ピアノ：W. A. Mozart, L. v. BeethovenのSonateより任意のアレグロ楽章。ただし、以下の2曲を除く。 W. A. Mozart K.545 C-dur L. v. Beethoven Op.49 No.2 2. 歌 唱：下記の曲より任意の1曲選択。 ・この道(2節まで) 山田耕筰 〔ホ長調 ニ長調〕 ・浜辺の歌(2節まで) 成田為三 〔変イ長調 ヘ長調〕 ・小さい秋みつけた(1節、3節) 中田喜直 〔ホ短調〕 ・夏の思い出(2節まで) 中田喜直 〔ニ長調〕	(1) 暗譜によるピアノ演奏、繰り返しは省略(5分以内)。 (2) 暗譜による歌唱、出願時に選択曲の伴奏譜を台紙に添付のうえ提出すること。 (3) 手書きの楽譜を提出する場合は、A4判の五線譜を使用すること(鉛筆書きは不可)。
アートプロデュース	—	1. 小論文 2. 面接 小論文の内容をもとに質疑応答。	詳細は2018(平成30)年度入学試験要項を参照。

沙羅の木会特別推薦入試

●音楽能力適性検査 課題

音楽(4小節程度の簡単な旋律)を記憶して再現(歌うなど)できるか、楽譜が読めるか、音楽を聴いてその曲についての様々な要素について質問に答えられるか、以上を口頭試問にて実施する。

【演奏コース奨学生推薦入試】

●実技課題

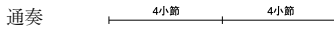
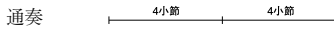
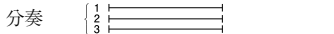
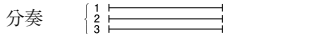


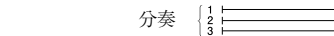
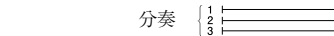
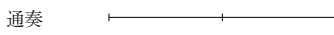
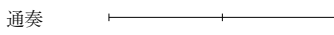
専攻	課程・楽器	専攻実技課題	専攻実技に関する注意事項
声 楽	—	1. 課題曲 推薦入試課題曲(1ページ参照)より4曲選択し当日1曲指定。 2. 自由曲 2曲 (※オペラアリアまたはオラトリオアリアを1曲含む ※推薦入試課題曲(1ページ参照)を除く)	(1) 歌唱はすべて暗譜とする。 (2) オペラアリア、オラトリオアリアは原語・原調とするが、特に慣例のあるものはそれによってもよい。 (3) 課題曲(1ページ参照)を〔 〕内に示した以外の調で演奏する場合は、必ず移調楽譜を出願時に提出すること。 (4) 自由曲の楽譜は必ず出願時に提出すること(台紙をつけておくこと)。 (5) 手書きの楽譜を提出する場合は、A4判の五線譜を使用すること(鉛筆書きは不可)。 (6) 伴奏者は、本学で用意する。 (7) 時間の都合で、一部を省略する場合があります。
	—	1. 課題曲 (a) J. S. Bach : Das Wohltemperierte Klavier (Praeludium und Fuga) Teil I, IIより任意の1曲。 (b) F. Chopin : Etudes Op. 10, Op. 25より任意に2曲選択し、当日1曲指定。 2. 自由曲 課題曲以外の任意の1曲、または数曲を15分~20分程度演奏のこと。	(1) 演奏はすべて暗譜とする。 (2) 演奏曲順は自由とする。 (3) 自由曲については、演奏箇所を指定する場合があります。 (4) 時間の都合で、一部を省略する場合があります。
創作 演奏	電子オルガン課程	1. 課題曲 任意のクラシック楽曲を1曲演奏する(自身でアレンジした楽曲)。 2. 自作曲演奏 7分以内。受験の際楽譜を提出する。コピー可。 3. 即興演奏 A モティーフによる即興演奏。スタイルは自由。 B 16~24小節程度のスタンダード曲に伴奏を付けて演奏する。	(1) 課題曲は演奏内容で審査する。楽譜持参のこと。 (2) 即興演奏のために、5分子見時間あり。試弾はなし。 (3) 使用電子オルガン ELS-01C ELS-02C ELS-01X ELS-02X AT-80S
	ピアノ課程	1. 課題曲 下記より任意の1曲を選択(既出版、自編、他編曲を問わない) ・J. S. Bach 平均律クラヴィーア曲集I巻(プレリュードとフーガ)より任意の1曲 ・G. Gershwin「アイガットリズム」、又は「3つのプレリュード」より任意の1曲 2. 自作曲演奏 7分以内。受験の際楽譜を提出する。コピー可。 3. 即興演奏 A モティーフによる即興演奏。スタイルは自由。 B 16~24小節程度のスタンダード曲に伴奏を付けて演奏する。	(4) 即興演奏 Bは世界の民謡やよく知られているスタンダード曲。 (5) 時間の都合で、一部を省略する場合があります。

専攻	課程・楽器	専攻実技課題	専攻実技に関する注意事項																																																																				
オルガン		<p>1. 課題曲 下記の(a) (b)を演奏のこと。 (a)下記のJ. S. Bachの作品より任意の1曲を選択 ・ J. S. Bach : 幻想曲とフーガ ト短調 BWV542 前奏曲とフーガ イ短調 BWV543 トッカータ、アダージョとフーガ ハ長調 BWV564 (b) J. S. Bach : 「オルガン小曲集」より、任意の1曲</p> <p>2. 自由曲 課題曲以外の任意の1曲</p>	<p>(1) 楽譜を見てもよい。 (2) くり返しはなし。 (3) 使用する楽器は、3段鍵盤47ストップのオルガン。また、試験前日にレジストのための時間をあたえる。 (4) オルガンの仕様については、下記を参照のこと。 (5) 時間の都合で、一部を省略する場合があります。</p>																																																																				
<p>オルガン仕様 製作・組立：カール・シュッケ ベルリンオルガン製作所（ドイツ） KARL SCHUKE BERLINER ORGELBAUWERKSTATT 整音：K. ブコフスキー K. BUKOWSKI ストップ数：47 鍵盤：3段鍵盤、ペダル キーアクション：メカニカル ストップアクション：メカニカル・エレクトリック併用 コンビネーション：512、Tutti</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>I. Manual Positiv C~a'''</th> <th>II. Manual Hauptwerk C~a'''</th> <th>III. Manual Schwellwerk C~a'''</th> <th>Pedal C~g'</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>Principal 8'</td> <td>Principal 16'</td> <td>Bourdon 16'</td> <td>Principal 16'</td> </tr> <tr> <td>Holzgedackt 8'</td> <td>Principal 8'</td> <td>Holzprincipal 8'</td> <td>Subbass 16'</td> </tr> <tr> <td>Oktave 4'</td> <td>Spielflöte 8'</td> <td>Gambe 8'</td> <td>Quinte 10 2/3'</td> </tr> <tr> <td>Koppleflöte 4'</td> <td>Rohrflöte 8'</td> <td>Schwebung 8'</td> <td>Oktave 8'</td> </tr> <tr> <td>Sesquialtera II 2 2/3+1 3/5'</td> <td>Oktave 4'</td> <td>Gedackt 8'</td> <td>Gemshorn 8'</td> </tr> <tr> <td>Flöte 2'</td> <td>Spitzflöte 4'</td> <td>Oktave 4'</td> <td>Oktave 4'</td> </tr> <tr> <td>Quinte 1 1/3'</td> <td>Quinte 2 2/3'</td> <td>Fugara 4'</td> <td>Basszink III</td> </tr> <tr> <td>Mixtur III-V</td> <td>Oktave 2'</td> <td>Nazard 2 2/3'</td> <td>Quinte 5 1/3'</td> </tr> <tr> <td>Vox humana 8'</td> <td>Mixtur IV-VI</td> <td>Waldflöte 2'</td> <td>Mixtur IV</td> </tr> <tr> <td>Tremulant</td> <td>Trompete 8'</td> <td>Terz 1 3/5'</td> <td>Posaune 16'</td> </tr> <tr> <td></td> <td>Trompete 4'</td> <td>Piccolo 1'</td> <td>Trompete 8'</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>Mixtur V</td> <td>Clairon 4'</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>Fagott 16'</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>Oboe 8'</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>Schalmey 4'</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>Tremulant</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>Koppeln I/II, III/II, III/I I/P, II/P, III/P</p>				I. Manual Positiv C~a'''	II. Manual Hauptwerk C~a'''	III. Manual Schwellwerk C~a'''	Pedal C~g'	Principal 8'	Principal 16'	Bourdon 16'	Principal 16'	Holzgedackt 8'	Principal 8'	Holzprincipal 8'	Subbass 16'	Oktave 4'	Spielflöte 8'	Gambe 8'	Quinte 10 2/3'	Koppleflöte 4'	Rohrflöte 8'	Schwebung 8'	Oktave 8'	Sesquialtera II 2 2/3+1 3/5'	Oktave 4'	Gedackt 8'	Gemshorn 8'	Flöte 2'	Spitzflöte 4'	Oktave 4'	Oktave 4'	Quinte 1 1/3'	Quinte 2 2/3'	Fugara 4'	Basszink III	Mixtur III-V	Oktave 2'	Nazard 2 2/3'	Quinte 5 1/3'	Vox humana 8'	Mixtur IV-VI	Waldflöte 2'	Mixtur IV	Tremulant	Trompete 8'	Terz 1 3/5'	Posaune 16'		Trompete 4'	Piccolo 1'	Trompete 8'			Mixtur V	Clairon 4'			Fagott 16'				Oboe 8'				Schalmey 4'				Tremulant	
I. Manual Positiv C~a'''	II. Manual Hauptwerk C~a'''	III. Manual Schwellwerk C~a'''	Pedal C~g'																																																																				
Principal 8'	Principal 16'	Bourdon 16'	Principal 16'																																																																				
Holzgedackt 8'	Principal 8'	Holzprincipal 8'	Subbass 16'																																																																				
Oktave 4'	Spielflöte 8'	Gambe 8'	Quinte 10 2/3'																																																																				
Koppleflöte 4'	Rohrflöte 8'	Schwebung 8'	Oktave 8'																																																																				
Sesquialtera II 2 2/3+1 3/5'	Oktave 4'	Gedackt 8'	Gemshorn 8'																																																																				
Flöte 2'	Spitzflöte 4'	Oktave 4'	Oktave 4'																																																																				
Quinte 1 1/3'	Quinte 2 2/3'	Fugara 4'	Basszink III																																																																				
Mixtur III-V	Oktave 2'	Nazard 2 2/3'	Quinte 5 1/3'																																																																				
Vox humana 8'	Mixtur IV-VI	Waldflöte 2'	Mixtur IV																																																																				
Tremulant	Trompete 8'	Terz 1 3/5'	Posaune 16'																																																																				
	Trompete 4'	Piccolo 1'	Trompete 8'																																																																				
		Mixtur V	Clairon 4'																																																																				
		Fagott 16'																																																																					
		Oboe 8'																																																																					
		Schalmey 4'																																																																					
		Tremulant																																																																					
管楽器	フルート	<p>1. Fürstenau : 「Bouquet des Tons Op. 125」より No.3 No.5 No.8 No.10 No.11 No.20の中から1曲を選択して演奏。</p> <p>2. W. A. Mozart : フルード協奏曲 第1番ト長調 KV313 第1楽章 (カデンツァを除く)</p>	<p>(1) 演奏は暗譜とする。 (2) 伴奏者を必要とする場合は同伴のこと(伴奏者なしでもよい)。 (3) トランペットはB♭管使用のこと(D、E♭管、ピッコロTp使用は不可)。 (4) トロンボーンはアルトトロンボーン使用は不可とする。 (5) 時間の都合で、一部を省略する場合があります。</p>																																																																				
	オーボエ、クラリネット、ファゴット、ホルン、トランペット、トロンボーン、ユーフォニアム(バリトン)、チューバ	<p>課題曲 各々の楽器の協奏曲で、第1楽章を含む任意の楽章。 (演奏時間は10分程度)</p> <p>※10分に満たない場合は、複数の協奏曲の演奏も可。</p>																																																																					
	バスクラリネット	<p>1. 課題曲 H. Rabaud : Solo de concours pour clarinette Op. 10 2. 課題曲 E. Bozza : Ballade for Bass Clarinet and Piano</p>																																																																					

専攻	課程・楽器	専攻実技課題	専攻実技に関する注意事項
管 楽 器	アルトサクソフォン	下記の楽曲から任意の1曲を選択(演奏時間は10分程度)。 1. A. Glazunov : Concerto 2. H. Tomasi : Ballade 3. P. Creston : Sonata 4. R. Boutry : Divertimento	(1) 演奏は暗譜とする。 (2) 伴奏者を必要とする場合は同伴のこと(伴奏者なしでもよい)。 (3) 時間の都合で、一部を省略する場合があります。
	ソプラノサクソフォン テナーサクソフォン バリトンサクソフォン	任意の曲(演奏時間は10分程度) ※複数曲の演奏も可	(1) 演奏は暗譜とする。 (2) 伴奏者を必要とする場合は同伴のこと(伴奏者なしでもよい)。 (3) 楽譜(スコア)は必ず出願時に提出すること。 (4) 時間の都合で、一部を省略する場合があります。
弦 楽 器	ヴァイオリン	1. 課題曲 (1) N. Paganini : 24 Caprices Op. 1 } より任意の1曲。 (2) H. Ernst : 6 Polyphonic Etudes } 2. 自由曲 任意の1曲。	(1) 演奏は暗譜とする。 (2) 伴奏者を必要とする場合は同伴のこと(伴奏者なしでもよい)。 (3) 繰り返しはなし。 (4) 演奏時間は、12~15分程度 (5) 時間の都合で、一部を省略する場合があります。
	ヴィオラ	1. 課題曲 B. Campagnoli : 41 Caprices Op. 22 より任意の1曲。 2. 課題曲 (1) C. Stamitz : Concerto D-Dur Op. 1 第1楽章(カデンツァ付き) (2) A. Hoffmeister : Concerto D-Dur 第1楽章(カデンツァ付き) (1)(2)より任意の1曲。	
	チェロ	1. 課題曲 J. S. Bach : 無伴奏チェロ組曲より任意のプレリュード 2. 課題曲 L. Boccherini, J. Haydn, R. Schumann, A. Dvořák, E. Lalo, D. Popper の協奏曲より任意の第1楽章。	
	コントラバス	課題曲 K. D. v. Dittersdorf : Concerto E-Dur 第1楽章(カデンツァ付き)	
	ハープ	1. 課題曲 C. Salzedo : On Arpeggios (Modern Study of the Harp) 2. 課題曲 A. Roussel : Impromptu	
	ギター	1. 課題曲 F. Sor : Variations on the Theme of Mozart Op. 9 2. 課題曲 Rodrigo, Tedesco, Villa-Lobos, Ponce, Dodgson の協奏曲より任意の1曲。	
打 楽 器	打楽器	1. 課題曲 (a)小太鼓 Eujene Novotney : A Minute of News (b)マリンバ J. S. Bach : 無伴奏チェロ組曲第1番ト長調 BMV.1007 よりプレリュード(オクターブ上で弾いてもよい) ※版については自由とする。 (c)打楽器 下記の中より任意の1曲を選択 ・北爪道夫 : side by side ・Rickey Tagawa : 悪魔の靈感 2. 自由曲 10分以内の任意の曲(打楽器もしくはティンパニの無伴奏の曲とする)	(1) マリンバは本学で用意する。Y. M. 6000かコオロギUM3000CFのいずれかを選択し、出願時に明記すること。 (2) 小太鼓は本学で用意する(持込みも可能)。 (3) マルチパーカッションについては、セッティング図と借用希望楽器を受験科目(課題)記入票の裏面に記入すること。セッティング図は全曲通した時のものとする。また、各自で用意できる楽器は持って来てよい。 (4) ばち類は特殊なものも含めて各自で用意すること。 (5) 楽譜は見てもよい。 (6) 集合時間後、15分間の練習有。 (7) 時間の都合で、一部を省略する場合があります。
	マリンバ	1. 課題曲 (a)小太鼓 Eujene Novotney : A Minute of News (b)マリンバ J. S. Bach : 無伴奏チェロ組曲第1番ト長調 BMV.1007 よりプレリュードと他の任意の2曲を選択する(繰り返し無し、オクターブ上で弾いてもよい)。 ※版については自由とする。 (c)マリンバ 下記の中より任意の1曲を選択 ・J. S. Bach : 無伴奏ヴァイオリンののためのパルティータ第2番よりシャコンヌ ・Gordon Stout : 2つのメキシカンダンス ・Nebojsa J. Zivkovic : イリヤーシュ 2. 自由曲 10分以内の任意の曲(マリンバの無伴奏の曲とする)	(1) マリンバは本学で用意する。Y. M. 6000かコオロギUM3000CFのいずれかを選択し、出願時に明記すること。 (2) 小太鼓は本学で用意する(持込みも可能)。 (3) 楽譜は見てもよい。 (4) 集合時間後、15分間の練習有。 (5) 時間の都合で、一部を省略する場合があります。

専攻	課程・楽器	専攻実技課題	専攻実技に関する注意事項
古 楽 器	リコーダー	1. リコーダー協奏曲で第1楽章を含む任意の楽章(演奏時間は10分程度)。 2. 当日課する通奏低音課題をチェンバロで実施する(予見時間5分)。	(1) 楽譜を見てもよい。 (2) 伴奏が必要な場合は各自同伴のこと。 (3) 伴奏なしでもよい。 (4) 時間の都合で、一部を省略する場合があります。
	フラウト・トラヴェルソ	1. G. P. Telemann : 12 Fantasia より任意の1曲 2. G. F. Händel : Sonata h-moll (Hallenser Sonata No.3, HWV376) 全楽章。繰り返しは任意。 3. 当日課する通奏低音課題をチェンバロで実施する(予見時間5分)。	(1) 楽譜を見てもよい。 (2) 伴奏が必要な場合は各自同伴のこと。 (3) 伴奏なしでもよい。 (4) 時間の都合で、一部を省略する場合があります。
	バロック・オーボエ	1. G. F. Händel : ソナタ B-dur HWV357 全楽章 2. 当日課する通奏低音課題をチェンバロで実施する(予見時間5分)。	(1) 楽譜を見てもよい。 (2) 伴奏が必要な場合は各自同伴のこと。 (3) 伴奏なしでもよい。 (4) 時間の都合で、一部を省略する場合があります。
	バロック・ヴァイオリン	1. D. Castello, G. B. Fontana, G. P. Cima 又は同時代のイタリアの作曲家の作品から1曲。 2. Arcangelo Corelli : ヴァイオリンと通奏低音のためのソナタ作品5から任意の1曲。ただし、No.12「ラ・フォリア」を除く。 3. J. S. Bach : ヴァイオリンと通奏低音のためのソナタ G-dur BWV1021 ※2、3については、試験当日に演奏する楽章を指定する。 ※当日一部省略を指示することがある。 4. 当日課する通奏低音課題をチェンバロで実施する(予見時間5分)。	(1) 楽譜を見てもよい。 (2) 伴奏が必要な場合は各自同伴のこと。 (3) 伴奏なしでもよい。 (4) 時間の都合で、一部を省略する場合があります。
	リュート	次の課題を演奏する。 (1) ルネッサンスリュート Fantasia (Fancy) より任意の半音階のファンタジア(ファンシー) / John Dowland (probably by Dowland 曲含む) (2) バロックリュート Gavotte I - Gavotte II (Gavotte en Rondeau) from BWV 995 / J. S. Bach (3) 当日指定の調と回数によるPassamezzo Anticoに基づく即興演奏 ※調弦はルネッサンス、バロック、テオルボのどれでも可。 ※John DowlandとJ. S. Bachを10コースリュートでの演奏も可。	(1) 楽譜を見てもよい。 (2) 伴奏なし。 (3) 時間の都合で、一部を省略する場合があります。
	ヴィオラ・ダ・ガンバ	1. Marin Marais : 任意の組曲からPreludeを含む2曲。 2. Karl Friedrich Abel : 27曲の無伴奏ソロ曲(WKO 186~212)から任意の1曲。	(1) 楽譜を見てもよい。 (2) 伴奏なし。 (3) 時間の都合で、一部を省略する場合があります。
	チェンバロ	1. 次の課題曲を演奏する(当日一部省略を指示することがある)。 (1) F. Couperin : L'Art de toucher le clavecin. Prélude No.2 (2) J. S. Bach : Das Wohltemperierte Klavier ①第1巻よりPräludium und Fuge Fis-Dur Nr.13 (BWV858) ②第2巻よりPräludium und Fuge g-moll Nr.16 (BWV885) (3) D. Scarlatti : Sonata (K.227) h-moll 2. 当日課する通奏低音課題をチェンバロで実施する(予見時間5分)。	楽譜を見てもよい。
	バロック唱法	1. 任意の曲(約10分) 2. 当日課する通奏低音課題をチェンバロで実施する(予見時間5分)。	(1) 楽譜を見てもよい。 (2) 伴奏なし。 (3) 時間の都合で、一部を省略する場合があります。

●音楽関係科目課題(出題範囲)〔演奏コース奨学生推薦入試〕

科目名	課題(出題範囲)	注意事項
楽典	出題の範囲は楽語・音程・音階・和音・調関係・調判定とする。	実施時間50分
ソルフェージュ	旋律聴音 単旋律 2題	〈実施方法〉 はじめにカデンツを弾く。 通奏 1回。  通奏  分奏 4小節ずつ3回。  分奏  通奏 1回。  通奏  分奏 4小節ずつ3回。  分奏  最後に通奏1回。  通奏  30秒間隔で演奏し、1題目、2題目の曲間は1分、次の課題まで1分とする。
	和声聴音 四声体 1題(8小節程度)	開始和音を提示する。15秒間隔、5回通奏。2分後に提出。
	新曲視唱 1題	〈実施方法〉 別室において予見。試験場で主和音を聴いてから階名で歌う。開始音は与えない(固定ド唱法・移動ド唱法どちらでも可)。
副科ピアノ	課題曲 下記より任意の1曲を選択 ・J. S. バッハ: インヴェンション、シンフォニア ・ソナチネまたはソナタより第1楽章、または終楽章	楽譜を見てもよい。繰り返しなし。

【一般編入学試験】

●実技課題(前期・後期共通)

専 攻 実 技 課 題		専攻実技に関する注意事項
声 楽	自由曲 3曲	(1) 歌唱はすべて暗譜とする。 (2) オペラアリアは原語・原調とするが特に慣例のあるものはそれによってもよい。 (3) 楽譜は必ず願書に添えて提出すること(台紙をつけておくこと)。 (4) 手書きの楽譜を提出する場合は、A4サイズの五線譜を使用すること(鉛筆書きは不可)。 (5) 伴奏者は、本学で用意する。
ピ ア ノ	[ピアノ演奏課程] ※第2志望にピアノ指導者課程を希望することができる。 1. 課題曲 F. Chopin : Etudes Op.10, Op.25より任意の1曲 (ただし、Op.10-3, Op.25-7は除く) 2. 自由曲(上記の曲を除く任意の1曲 約10分以内)	(1) ピアノ演奏課程、ピアノ・アドヴァンス課程、ピアノ指導者課程のいずれかを選択し、出願時に明記すること。 (2) 第2志望を希望する場合、出願時に必ず明記すること。 (3) 1. 2. を演奏すること(ピアノ・アドヴァンス課程 1. 課題曲(b)は、最後に演奏のこと)。 (4) 課題曲は必ず調性を明記すること。 (5) 演奏はすべて暗譜とする(ピアノ・アドヴァンス課程 1. 課題曲(b)を除く)。繰り返しなし。 (6) ピアノ・アドヴァンス課程 1. 課題曲(b)は、ヴァイオリン奏者と演奏のこと。ヴァイオリン奏者は本学で用意する。また、試験前にヴァイオリン奏者と10分間打ち合わせができる。
	[ピアノ・アドヴァンス課程] ※第2志望にピアノ演奏課程を希望することができる。 1. 課題曲 次の(a)(b)を演奏のこと (a) J. S. Bach : Das Wohltemperierte Klavier (Praeludium und Fuga) Teil I, IIより任意の1曲 F. Chopin : Etudes Op.10, Op.25, Trois nouvelles Etudes(遺作)より任意の2曲 ※上記3曲を演奏のこと (b) W. A. Mozart : Sonate für Klavier und Violineより K.301 G-dur、またはK.304 e-moll 第1楽章 2. 自由曲 上記の曲を除く任意の1曲 約10分程度	
	[ピアノ指導者課程] 1. 課題曲 F. Chopin : Etudes Op.10, Op.25, Trois nouvelles Etudes(遺作)より任意の1曲 2. 自由曲 上記の曲を除く任意の1曲 約10分以内	
創 作 演 奏	[電子オルガン課程] 1. 課題曲 スタンダード作品の演奏(既出版、自編、他編曲を問わない)。 7分以内。受験の際、楽譜を提出する。コピー可。 2. 自作曲演奏 7分以内。受験の際、楽譜を提出する。コピー可。 3. 即興演奏 A モティーフによる即興演奏。スタイルは自由 B 8~16小節程度の簡単な曲に伴奏を付けて演奏する。	(1) 課題曲は演奏内容で審査する。楽譜持参のこと。 (2) 即興演奏のために、5分予見時間あり。試弾なし。 (3) 使用電子オルガン ELS-01C ELS-02C ELS-01X ELS-02X AT-80S (4) 即興演奏 Bは世界の民謡やよく知られているスタンダード曲。
	[ピアノ課程] 1. 課題曲 下記より1曲を選択(既出版、自編、他編曲を問わない)。 ・J. S. Bach 平均律クラヴィーア曲集I巻(プレリュードとフーガ)より任意の1曲 ・G. Gershwin 「アイガットリズム」、又は「3つのプレリュード」より任意の1曲 2. 自作曲演奏又は自編曲演奏 7分以内。受験の際、楽譜を提出する。コピー可。 3. 即興演奏 A モティーフによる即興演奏。スタイルは自由 B 8~16小節程度の簡単な曲に伴奏を付けて演奏する。	
オル ガ ン	1. J. S. Bach : オルガン作品より任意の1曲(コラール作品は除く) 2. 自由曲 J. S. Bachを除く任意の1曲(約15分以内) 3. 口頭試問 オルガンの構造とオルガン音楽史に関する試問	(1) 楽譜を見てもよい。 (2) 試験前日にレジストのための時間をあたえる。

専攻実技課題		合奏課題	専攻実技に関する注意事項
管 楽 器	フルート W. A. Mozart フルード協奏曲 } のいずれか1曲選択 ・ No.1 K.313 G-dur 第1楽章 } (任意のカデンツァを演奏 ・ No.2 K.314 D-dur 第1楽章 } すること)	全楽器共通 ・本学で用意する奏者と合奏の演奏を行う。課題曲は、受験票と同時に郵送する。	楽譜を見てもよい。伴奏なし。
	オーボエ ・ J. Haydn オーボエ協奏曲 C-Dur 第1楽章		楽譜を見てもよい。伴奏なし。
	クラリネット 1. C. Rose : 32Etudes の No.1 ~ No.10 より当日指定 2. C. M. von. Weber クラリネット協奏曲 } のいずれか No.1 第1楽章 } 1曲選択 No.2 第1楽章 }		楽譜を見てもよい。伴奏なし。
	バスクラリネット ・ J. F. Fasch : Bassoon Sonata から第1楽章、第2楽章を in B で演奏 (1楽章リピートあり、2楽章リピート無し)。		楽譜を見てもよい。伴奏なし。
	サクソフォン 任意の1曲		楽譜を見てもよい。伴奏なし。
	ファゴット 任意の1曲		楽譜を見てもよい。伴奏なし。
	ホルン ・ W. A. Mozart ホルン協奏曲 No.2 } のいずれか 第1楽章 } 1曲選択 ・ R. Strauss ホルン協奏曲 No.1 } 第1楽章 }		楽譜を見てもよい。伴奏なし。
	トランペット 任意の1曲 (8分程度の曲)		楽譜を見てもよい。伴奏なし。
	トロンボーン 任意の1曲 (8分程度の曲)		(1) 楽譜を見てもよい。伴奏なし。 (2) バストロンボーンで受験することも可。
	ユーフォニアム 任意の1曲 (8分程度の曲)		楽譜を見てもよい。伴奏なし。
チューバ 任意の1曲 (8分程度の曲)	楽譜を見てもよい。伴奏なし。		
弦 楽 器	ヴァイオリン 1. J. S. Bachの無伴奏ソナタ又はパルティータより任意の楽章 2. W. A. Mozart, F. B. Mendelssohn, M. Bruch, H. Wieniawski, H. Vieuxtemps 又はその他同程度の任意の協奏曲より第1楽章、又は終楽章、カデンツァを含む。あるいはそれと同程度以上の任意の1曲	全楽器共通 ・本学で用意する奏者と合奏の演奏を行う。課題曲は、受験票と同時に郵送する。	(1) 演奏はすべて暗譜とする。伴奏なし。 (2) くり返しはなし。ただしダ・カーポはあり。
	ヴィオラ 1. J. S. Bach の無伴奏ソナタ、パルティータ又は組曲より任意の楽章 2. J. S. Bach 以外の任意の1曲		
	チェロ 1. J. S. Bach の無伴奏組曲より任意の楽章 2. J. S. Bach 以外の任意の1曲		
	コントラバス 1. O. Rühm の練習曲第1巻 Progressive Etuden für Kontrabass より第8番 (出版社=Doblinger) 2. 任意の1曲		

専攻実技課題		合奏課題	専攻実技に関する注意事項
弦楽器	ハープ 1. スケール2オクターブ Es-Dur、和音カデンツァEs-Dur、(モルナールハープ教則本2巻より) 2. 任意の1曲	全楽器共通 ・本学で用意する奏者と合奏の演奏を行う。 課題曲は、受験票と同時に郵送する。	(1) 演奏はすべて暗譜とする。伴奏なし。 (2) くり返しはなし。ただしダ・カーポはあり。
	ギター 1. F. Sor : Menuet A-Dur op.11 No.6 2. 19世紀以降の作品の中から任意の1曲		
打楽器	打楽器 1. 基本奏法(小太鼓で響き線ははずして演奏)1つ打ち・2つ打ち・5つ打ち(演奏方法は、ゆっくりから次第に速く、そして次第にゆっくり終わること) 2. 音階(マリンバで演奏) #及びbが4つまでの長・短調(短調は、和声的短音階及び旋律的短音階)、2オクターブ、テンポ ♩ = 90~120(音型は自由、調性は当日指定) 3. 課題曲(マリンバ) J. S. Bach 作曲 無伴奏チェロ組曲第1番ト長調 BWV.1007 よりプレリュード(オクターブ上で弾いてもよい) ※版については自由とする。 4. 自由曲 10分以内の任意の曲(打楽器もしくはティンパニの無伴奏の曲とする)	全楽器共通 ・本学で用意する奏者と合奏の演奏を行う。 課題曲は、受験票と同時に郵送する。	(1) マリンバは本学で用意する。Y.M.6000かコオロギUM3000CFのいずれかを選択し、出願時に明記すること。 (2) 小太鼓は本学で用意する(持込みも可能)。 (3) 自由曲がマルチパーカッションの場合は、セッティング図と借用希望楽器を受験曲目(課題)記入票の裏面に記入すること。また、各自で用意できる楽器は持って来てもよい。 (4) 楽譜は見てもよい。 (5) 集合時間後、15分間の練習有。
	マリンバ 1. 基本奏法(小太鼓で響き線ははずして演奏)1つ打ち・2つ打ち(演奏方法は、ゆっくりから次第に速く、そして次第にゆっくり終わること) 2. 音階 長・短全調(短調は、和声的短音階および旋律的短音階)、2オクターブ、テンポ ♩ = 90~120(音型は自由、調性は当日指定) 3. 課題曲(小太鼓) Eugene Novotney : A Minute of News 4. 自由曲 10分以内の任意の曲 (マリンバの無伴奏の曲とする)		
古楽器	リコーダー 1. J. S. Bach-F. Bruggen Suiten für Violoncello Solo より任意の1組曲 2. N. Bousquet 36 Etudes für Altblockflöte Solo より任意の2曲	全楽器共通 ・本学で用意する奏者と合奏の演奏を行う。 課題曲は、受験票と同時に郵送する。	楽譜を見てもよい。伴奏なし。
	フラウト・トラベルソ 1. J. Hotteterre Echo 2. G. P. Telemann 12 Fantasien より任意の1曲		楽譜を見てもよい。伴奏なし。
	バロックオーボエ 任意の1曲		楽譜を見てもよい。伴奏なし。
	リュート(ルネッサンス) 1. F. d. Milano Ricercare No.10 2. J. Dowland Fantasie(Fancy)より任意の1曲		(1) ルネッサンスリュートまたはバロックリュートで演奏。 (2) 楽譜を見てもよい。伴奏なし。
	リュート(バロック) S. L. Weiss 任意の組曲よりプレリュードとふたつ(対比のある)の舞曲		楽譜を見てもよい。伴奏なし。
	ヴィオラ・ダ・ガンバ 1. D. Ortiz Recercada より任意の1曲 2. バロックの組曲の中より任意の1曲		(1) 楽譜を見てもよい。伴奏なし。 (2) モダンヴィオリンで受験も可。
	バロックヴァイオリン 17~18世紀の任意の曲(3分以上7分以内)		楽譜を見てもよい。
	チェンバロ 1. 下記のいずれか1曲を選択 ・ イギリス、ヴァージナリストの作品から任意の1曲(なお、パヴァーヌとガリアルダのように1対になるものは両曲とも奏する) ・ G. Frescobaldi 任意のトッカータ1曲(1637年) 2. J. PH. Rameau L' Enharmonique L' Egyptienne		楽譜を見てもよい。
バロック唱法 任意の曲(3分以上7分以内)	楽譜を見てもよい。伴奏なし。		

専攻実技課題		専攻実技に関する注意事項																
作曲	<p>[芸術作曲課程] 自作曲1曲の楽譜提出(コピー楽譜可)。編成は室内楽曲、形式等は自由とする。</p> <p>[メディア作曲課程] 自作曲の音源をオーディオ再生装置で再生可能なCDを提出。ジャンルは問わない。</p> <p>[コンピュータ作曲課程] 作曲援用ソフトを使用した作品またはプログラミング作品を任意のメディアで提出。</p> <p>・課程共通課題 1. 和声法: バス課題とソプラノ課題の実施(4時間)。 2. 口頭試問: 提出作品に関する試問。</p>	<p>(1) 芸術作曲課程、メディア作曲課程、コンピュータ作曲課程のいずれかを選択し、出願時に明記すること。</p> <p>(2) 自作品は出願時に提出すること。</p>																
音楽学	<p>1. 西洋音楽史に関する筆記試験 2. 音楽理論(楽典)に関する筆記試験 3. 副科ピアノ(ソナチネのアレグロ楽章など) 4. 面接</p>																	
音楽療法	<p>1. ピアノ: W. A. Mozart, L. v. BeethovenのSonateより任意のアレグロ楽章。ただし、以下の2曲を除く。 W. A. Mozart K.545 C-dur L. v. Beethoven Op.49 No.2</p> <p>2. 歌唱: 下記の曲より任意の1曲を選択。</p> <table border="0"> <tr> <td>・この道(2節まで)</td> <td>山田耕筰</td> </tr> <tr> <td>〔ホ長調、ニ長調〕</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・浜辺の歌(2節まで)</td> <td>成田為三</td> </tr> <tr> <td>〔変イ長調、ヘ長調〕</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・小さい秋みつけた(1節、3節)</td> <td>中田喜直</td> </tr> <tr> <td>〔ホ短調〕</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・夏の思い出(2節まで)</td> <td>中田喜直</td> </tr> <tr> <td>〔ニ長調〕</td> <td></td> </tr> </table> <p>3. 音楽論理全般(和声法を含む)(60分) 4. 小論文(50分) 5. 面接</p>	・この道(2節まで)	山田耕筰	〔ホ長調、ニ長調〕		・浜辺の歌(2節まで)	成田為三	〔変イ長調、ヘ長調〕		・小さい秋みつけた(1節、3節)	中田喜直	〔ホ短調〕		・夏の思い出(2節まで)	中田喜直	〔ニ長調〕		<p>(1) 暗譜によるピアノ演奏、繰り返しは省略(5分以内)。</p> <p>(2) 暗譜による歌唱、出願時に選択曲の伴奏譜を台紙に貼付のうえ提出すること。</p> <p>(3) 手書きの楽譜を提出する場合は、A4判の五線譜を使用すること(鉛筆書きは不可)。</p> <p>(4) 3.は楽曲と簡単なバス課題(若干の副属和音含む)を実施する。</p>
・この道(2節まで)	山田耕筰																	
〔ホ長調、ニ長調〕																		
・浜辺の歌(2節まで)	成田為三																	
〔変イ長調、ヘ長調〕																		
・小さい秋みつけた(1節、3節)	中田喜直																	
〔ホ短調〕																		
・夏の思い出(2節まで)	中田喜直																	
〔ニ長調〕																		

【音楽専攻科入試】

●実技試験課題

実 技 試 験 課 題		実技に関する注意事項
作曲	<p>[作曲課程]</p> <p>1. 作品提出：自作曲1曲の楽譜提出(コピー楽譜可)。編成は管弦楽曲(室内オーケストラを含む)とする。</p> <p>2. 口頭試問：提出作品に関する試問。</p> <p>[ヴァジュアル・ミュージック課程]</p> <p>1. 作品提出：自作曲の音源をオーディオ再生装置で再生可能なCDを提出、あるいは楽譜(コピー楽譜可)のみでもよい。</p> <p>2. 口頭試問：提出作品に関する試問。</p>	<p>(1) いずれかの課程を選択し、出願時に明記すること。</p> <p>(2) 自作曲は出願時に提出すること。</p>
音楽学	<p>1. 音楽に関するレポート</p> <p>2. 研究計画書</p> <p>3. 口頭試問：提出書類に関する試問</p>	<p>(1) レポートの課題は自由課題とする。また字数は4,000字程度とする。このレポートは出願と同時に提出すること。</p> <p>(2) 研究計画書は入学後の研究に関する計画書となる。字数や形式は自由。この計画書も出願と同時に提出すること。</p>
音楽療法	<p>1. ピアノ演奏および歌唱</p> <p>2. 事例レポート、研究計画書</p> <p>3. 口頭試問：提出書類に関する試問</p>	<p>(1) ピアノ：自由曲(5分程度、楽譜を見てもよい)出願時に曲名を届け出ること。 歌唱：自由曲(5分程度、暗譜)出願時に伴奏譜(A4判)を提出すること。</p> <p>(2) 事例レポート：これまでの主セラピストとして行った音楽療法活動に関する事例レポート(児童、高齢者など領域は問わない)A4判用紙を使用。日本音楽療法学会の規定に従う。 研究計画書：志望動機を含めること。A4判用紙を使用。字数や形式等は自由。 事例レポート、研究計画書ともに出願時に提出すること。</p>
声楽	自由曲 3曲(日本歌曲1曲を含む)(10分程度)	<p>(1) 歌唱はすべて暗譜とする。</p> <p>(2) オペラアリアは原語・原調とするが特に慣例のあるものはそれによってもよい。</p> <p>(3) 伴奏者は必ず同伴のこと。</p>
ピアノ	<p>1. J. S. Bach の作品</p> <p>2. F. Chopin：練習曲 Op.10、Op.25 より任意の1曲</p> <p>3. 任意の自由曲(ただしJ. S. Bachを除く。複数曲可)。</p>	<p>(1) 1. と 2. と 3. 合わせて15分～25分で演奏すること。</p> <p>(2) 演奏はすべて暗譜とする。</p>
創作演奏	<p>[電子オルガン課程・ピアノ課程共通]</p> <p>1. 自由曲演奏(自作曲・自編曲)</p> <p>2. 既成曲演奏(選曲自由)</p> <p>3. 即興演奏</p>	<p>(1) 1. 2. とも7分以内。演奏の際、楽譜を提出すること。</p> <p>(2) 3. の問題の予見は5分有り。 試弾はなし。使用電子オルガン機種 ELS-01C ELS-02C ELS-01X ELS-02X AT-80S</p>
オルガン	<p>1. D. Buxtehudeの作品より任意の1曲</p> <p>2. J. S. Bach：「トリオソナタ」BWV 525～530の中より任意の1曲(全楽章)</p> <p>3. 自由曲(ロマン派以降のオルガン作品より任意の1曲約20分以内)</p>	<p>(1) 楽譜を見てもよい。</p> <p>(2) くり返しはなし。</p> <p>(3) 使用する楽器は、3段鍵盤47ストップのオルガン。また、試験前日にレジストのための時間をあたえる。</p> <p>(4) オルガンの仕様については、P14を参照のこと。</p>

実 技 試 験 課 題		実技に関する注意事項
管 楽 器	任意の1曲 (10分程度)	(1) 楽譜を見てもよい。 (2) 伴奏者を必要とする場合は同伴のこと。
弦 楽 器	ヴァイオリン 1. J. S. Bach 無伴奏ソナタより任意のフーガ、又はパルティータよりシャコンヌ 2. J. S. Bach 以外の任意の1曲	(1) 演奏はすべて暗譜とする。 (2) 伴奏者を必要とする場合は同伴のこと。 (3) 繰り返しはなし。
	ヴィオラ 1. J. S. Bach 無伴奏ソナタより任意のフーガ、又はパルティータ、又は無伴奏組曲より任意のプレリュード 2. J. S. Bach 以外の任意の1曲	(1) 演奏はすべて暗譜とする。 (2) 伴奏者を必要とする場合は同伴のこと。 (3) 繰り返しはなし。
	チェロ 1. J. S. Bach 無伴奏組曲より任意のプレリュード 2. J. S. Bach 以外の任意の1曲	(1) 演奏はすべて暗譜とする。 (2) 伴奏者を必要とする場合は同伴のこと。 (3) 繰り返しはなし。
	コントラバス ・ G. Bottesini Concerto 第2番 h-moll 第1楽章 (カデンツァ付き)	(1) 演奏はすべて暗譜とする。 (2) 伴奏者を必要とする場合は同伴のこと。 (3) 繰り返しはなし。
	ハープ ・ 任意の1曲(10分程度)	(1) 演奏はすべて暗譜とする。 (2) 繰り返しはなし。
	ギター ・ H. Villa-Lobos 前奏曲第5番	(1) 演奏はすべて暗譜とする。 (2) 繰り返しはなし。
打 楽 器	1. 課題曲 (①～③を全曲演奏する) ①マリンバ J. S. Bach: 無伴奏チェロ組曲第1番 ト長調 BWV 1007よりプレリュードと他の任意の2曲を選択する (繰り返し無し、オクターブ上で弾いてもよい)。 ※版については自由とする。 ②ティンパニ Elliott Carter: Eight pieces より任意の1曲 ③小太鼓 Eugene Novotney: A Minute of News 2. 自由曲 10分以内の任意の曲(打楽器・ティンパニ・鍵盤楽器などの無伴奏の曲とする)	(1) マリンバとティンパニは本学で用意する。マリンバはY.M.6000かコロロギUM3000CFのいずれかを選択し、出願時に明記すること。 (2) 小太鼓は本学で用意する (持込みも可能)。 (3) 自由曲がマルチパーカッションの場合は、セッティング図と借用希望楽器の受験曲目(課題)記入票の裏面に記入すること。また、各自で用意できる楽器は持って来てもよい。 (4) 楽譜は見てもよい。 (5) 集合時間後、15分間の練習有。
古 楽 器	任意の1曲 (10分程度)	